

平成30年度

患者-医師間のコミュニケーションの質の向上を目的とした

# コミュニケーション技術研修会

「悪い知らせ」を伝えられることは、患者とその家族にとって衝撃的な出来事であり、その後の日常生活に大きな影響をあたえ、場合によっては治療の選択を誤らせることが知られています。また同時に「悪い知らせ」を伝える側の医療者にとっても大きなストレスを伴います。この研修会では、患者が納得した上で安心して今後のことや治療法等の選択が出来るように、患者-医師間のコミュニケーションの質を高めることで、がん患者のQOLの向上を目指します。

## 開催日程

### ○第1回

2018年8月4日(土)・5日(日)

### ○第2回

2019年1月26日(土)・27日(日)

### ○第3回

2019年2月23日(土)・24日(日)

## 会場

国立がん研究センター

〒104-0045 東京都中央区築地5-1-1

<http://www.ncc.go.jp/jp/access.html>

※会場は変更の可能性があります。  
詳細はホームページをご参照ください。

**※本研修会の受講で、がん治療認定医申請のための学術単位5単位が取得できます。**

主催：一般社団法人 日本サイコオンコロジー学会

共催：特定非営利活動法人 日本緩和医療学会

受講資格：がん医療経験年数満3年以上の医師

時間(予定)：1日目 10:00~18:00 2日目 9:00~16:00

受講料：会員 60,000円 非会員 100,000円 ※早期にお申込みいただいた場合、割引がございます。  
(詳細は下記ホームページをご確認ください)

定員：各回 32名

内容：難治がん、再発、抗がん治療の中止など悪い知らせを患者に伝えるロール・プレイ  
(詳細は下記ホームページをご確認ください)

お申込み方法：参加ご希望の方は、ホームページ(<http://www.share-cst.jp>)よりお申込みください。

お問い合わせ：一般社団法人 日本サイコオンコロジー学会 コミュニケーション技術研修会(CST)担当係  
〒112-0012 東京都文京区大塚5-3-13 ユニゾ小石川アーバン4F  
一般社団法人 学会支援機構内  
TEL: 03-5981-6016 FAX: 03-5981-6012 Email: [cst@asas-mail.jp](mailto:cst@asas-mail.jp)



演技力に定評のある模擬患者を相手に8時間のロール・プレイ実習を、落ち着いた環境下で行います。

### 受講者の声

- 今までは「自分が話すこと」ばかりに注意を向けていましたが、この研修会を受講して「患者さんの言葉をよく聴き、受け止めること」が大切であるということを学びました。
- ロール・プレイを通して、本を読むだけでは修得できないスキルを学ぶことができました。

米国臨床腫瘍学会(ASCO)のコミュニケーション診療ガイドラインにおいて、本研修会の有効性を示した論文が引用され、ロールプレイを用いたコミュニケーション技術研修会が推奨されています。